

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃炉及び事故調査に係る打合せ

2. 日時：令和2年11月5日（木）16時32分～17時10分

3. 場所：原子力規制庁 4階 審議官等幹部会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房

金子審議官

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、岩永企画調査官、木原管理官補佐、大塚特殊施設分析官

経済産業省

資源エネルギー庁

新川原子力事故災害対処審議官

原子力発電所事故収束対応室

奥田室長、担当者2名

原子力基盤室

皆川室長、担当者1名

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

廃炉総括グループ 池上執行役員

技術グループ 担当者3名

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー 石川廃炉技術担当、担当者2名

5. 要旨

福島第一原子力発電所の廃炉及び事故調査に係る打合せとして、資料に基づき、原子力規制庁から、現地調査において2号機原子炉建屋内の汚染状況の調査として、線量計による線量測定、スミア（ろ紙）による試料採取等を実施した状況を説明するとともに、原子力損害賠償・廃炉等支援機構から、東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン2020について紹介があった。

6. 資料

- 現地調査の実施状況について【原子力規制庁資料】
- 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン2020のポイント【原子力損害賠償・廃炉等支援機構資料】

以上